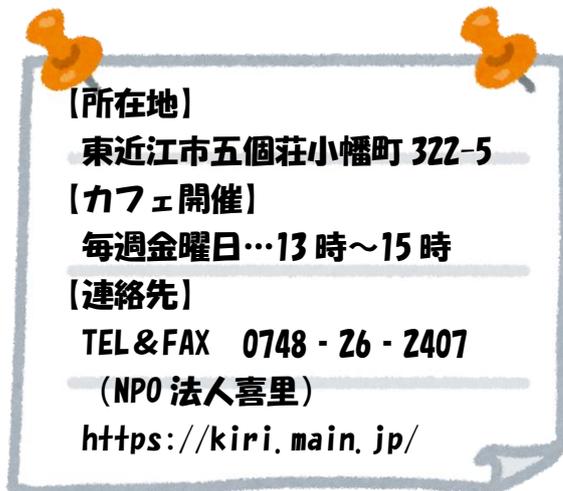




難病応援センターカフェ（五個荘小幡町）



難病応援センター

<思い>

難病応援センターは、難病の人たちや家族が「安心できる」「心が元気になれる」場であると同時に、地域の誰もが気軽につながり合えて、支え合いが生まれる、そんな優しいコミュニティになれば、という願いのもと、NPO法人喜里が、2023(令和5)年3月に五個荘小幡町で開設した。

難病応援センターではこの願いのもと、難病サロンや相談（ピアサポート）、難病の人たちの働く場所（障害者就労続支援B型）や生活介護などの事業を実施している。

そして、誰もが気兼ねなく、気楽に集まれる「居場所」としてセンターに設けられているのがカフェスペースである。

<難病応援センターカフェ>

このカフェスペースで「難病応援センターカフェ」をオープン。カフェテーブルと椅子は、五個荘地区社会福祉協議会と五個荘地区まちづくり協議会が難病応援センターの開設を祝って贈呈された。



カフェ入り口とのぼり

毎週金曜日の10時から15時に開かれているカフェの特徴は、ウイークリーメニューとなっている点である。

例えば、第1金曜日は「うたごえカフェ」でドリンクを楽しみながら、スタッフの演奏でみんなで歌う。

第2金曜日は「わんにゃんコミュニティカフェ」。ドリンクやカレーライスをいただき、動物愛護推進委員が愛犬や愛猫のしつけやコミュニケーションの取り方などについて相談を受ける。

第3金曜日は「みっちょカフェ」。NPO法人喜里の藤井理事長の手間入りの料理とドリンクが提供される。（「みっちょ」は理事長のニックネーム。）

第4金曜日は「コミカフェGoo!」のメンバーが出張カフェを開催。

そして、日曜に月1回、「難病の人たちを応援するチャリティライブごきげんさん」が開催される。

私たちが訪れた日は、「コミカフェGoo!」の出張カフェの日。この日の「コミカフェGoo!」には五個荘地区住民福祉会議の委員でもあるメンバー2名が、カフェスタッフを担当。

美味しいコーヒーとロールケーキのケーキセットをいただいた。

<集いいね!>

五個荘コミュニティセンター、五個荘支所に隣接し、五個荘中学校の向かい側にあり、五個荘郵便局にもほど近い難病応援センターカフェ。地元の小幡町ではオープンを毎週楽しみにしている方もおられるそうだ。

難病応援センターで「ほっとひといき カフェ」ののぼりをみかけたら、ぜひ、お立ち寄りを。

※カフェの内容は変更される場合があります。

詳しくは難病応援センターホームページのイベントカレンダーをご覧ください。

☞ <https://kiri.main.jp/ouen/yotei/calender.html>



ある日のうたごえカフェの様子



「みっちょカフェ」の藤井理事長



出張コミカフェ Goo!



ある日の「ライブごきげんさん」の様子

<VOICE—訪問した委員から>

★毎週金曜は難病応援センターカフェの日。カフェののぼりが目印です。

★ゆっくりとお話ができる空間で、寛ぎました。「コミカフェGoo!」のコーヒーとロールケーキのセット、美味しくいただきました。次は「みっちょカフェ」でランチを楽しみたいと思います。

★五個荘の中心地に新たな集いの場ができました。カフェスペースが難病の人たちへの応援が集まる場、応援が行き交う地域づくりのベースキャンプになればと思いますし、そのために一緒にできることをやりたいと思いました。